

PATO 岩手 協議会

No 66号

事務局
〒029-4503
金ヶ崎町西根真析
152
日本スキーパトロール協議会
岩手県支部
<http://jspaiwate.starfree.jp/>

令和5年度総会 4年ぶりに宮古で総会開催 陸から見えない遊覧船観光も楽しむ

JASP岩手県支部総会は令和元年の開催から4年ぶり令和5年6月10日に宮古ホテル「沢田屋」で開催されました。



前回の金矢温泉「ホテル銀河パーク」はなまきの時は22名の参加でしたが今回は半分の11名と少ない参加となりました。総会は令和4年度事業報告、監査報告と令和5年度事業計画(案)、収支予算(案)が協議され拍手

で承認されました。

その後、安全対策部の高畑伸也委員長から公認スキーパトロール総会・研修会の報告を頂きました。

総会終了後18時30分から情報交換を兼ねた親睦会が開催されました。



今年のパトロール検定合格者で新会員になりました及川大造さんから自

己紹介を頂きました。



翌日朝は曇りで霧が浮かぶ海で近くは見えますが遠くは霧で見えません。ホテルを出たら駐車場が濡れてました。予報では曇りでしたが小雨が降るなか遊覧船乗り場に向かいました。雨なので乗船時にビニールカップを貰いました。陸からは見えないので船上からでしか見られない国指定天然記念物ローソク岩などを見学しました。雨は降船時には止み無事に終了となりました。

江刺スキー協会
高橋 幸司

公認パト受検

明けない夜はない

及川 大造(盛岡)



現在、盛岡駅商業施設で勤務しているサラリーマンです。

15年前、40歳の時今まで全く興味がなかったSAJ級を取得。ステップアップに準指導員・テクニカル、そしてスキーパトロールがあることを知り、いつか自分もパトロール受検を、と思うように。それから十数年、年を重ねるにつれ、やれるときにやろうという思いが再燃し受検を決めました。

今回検定受験者は岩手で1人、励まし合う相手もおらず寂しい思いはありましたが、マンツーマンであれば受験効率が上がるのでは、と前向きに。養成講習スタート、休む暇なし。特にボート真

下搬送は想像以上に難しい。午前4本、午後2本。高畑・菅原両講師ご指導の下、腕・肩・足はパンパンに。頭と体がかみ合わず混乱し、正直、この場所に来てはいけなかったのでは、と自信は遠のいていきます。しかし両講師から「ボートは何回もやって慣れるしかないよー!」の言葉を信じ、なかなかうまくいかない横滑りを何度も繰り返して、練習に励みました。

いよいよ検定会(栃木県のハンターマウンテンスキー場)。1日目、搬送種目。難関を初日に迎えました。が、切り替えを早め早めに何度も行うことを思い出し、なんとかクリアしました。2日目午前、スキー基礎種目。ここでアクシデント!片開きブルークで最後停止ラインのポールに右足を引っ掛けビンディングが外れ転倒。新調したスキー前方ビンディングのスライド部分のバネが無くなっていたのを前日に確認していたものの、不安のまま受験。

用具メンテナンスの大切さを改めて知りました。午後は理論試験。RICE処置を先に解き、その他選択問題は時間をフルに使い回答。最終日はロープ・三角巾。この3日間、宿では就寝0時から3時以外は翌日種目対策のため寝ずにシミュレーションし、自信を持って臨めるよう心掛けていました。

受験にあたり、高畑、菅原両講師、ボート搬送全般をお手伝いいただいた網張温泉スキー場パトロールの皆様、昨年の合格者でご多忙にもかかわらずお手伝いしていただいた阿部さん(ボート搬送患者さん役、雪の上に転がしてしまい申し訳ございました)には、この場をお借りし感謝申し上げます。

合格はしましたが、今の自分のレベルには全く満足していません。これからしっかり技術を磨き、皆様と関わっていただけたらと思っています。今後ともご指導の程よろしくお願いいたします。

JR盛岡スキークラブ所属